

## 1 基本事業 NPO設立・運営相談事業～新設法人のバックアップ～

### ≫ 事業の目的

事業実施の背景に、新設法人に対する相談事業で感じている課題として、事業報告や役員変更の手続き、会議の開催方法などに関する実務を苦手とする団体が多い。また、新型コロナウイルスの感染拡大により、様々な場面でのICT活用が進み、NPOにおいてもICTを活用し活動に活かす団体が増えているが、苦手意識がある活動者も多い。このような背景から、持続可能な組織となるようサポートする。

### ≫ 活動内容

#### ■ NPO設立・運営相談

団体の立ち上げから運営まで、幅広い分野の相談に対応する

##### ▶ 相談窓口

NPO・市民活動団体を包括的にサポート。

相談件数 94件（面談・訪問・電話・メール・オンライン） ※1月末時点

##### ▶ 情報発信

メーリングリストでセミナーや助成金情報等を毎月2回発信



相談窓口：小野市うるおい交流館エクラ

#### ■ ICT勉強会の実施

##### ▶ NPO・市民活動団体のための今さら聞けないZoomの使い方勉強会～ホスト編～

開催回数 4回（8/27・9/9・10/18・10/27）

参加者数 延べ18名

##### ▶ NPO・市民活動で使えるGoogleアプリを学ぼう

開催回数 1回（1/12）

参加者数 4名



Zoom勉強会

### 3月 実施予定

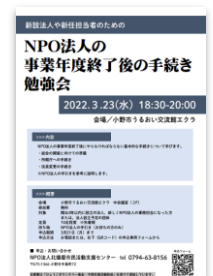
#### ■ 実務勉強会の実施

新設法人や新任事務担当者を対象とした実務勉強会の実施。NPO法人からの相談で最も多い事業年度終了後の手続きに関する実務をフォロー。

##### ▶ NPO法人の事業年度終了後の手続き勉強会

開催予定 3月23日（水） 18:30～20:00

内容 所轄庁への手続き、総会の開催、役員変更に係る手続きなど



### ≫ 事業の成果・今後の展望

NPO・設立運営相談では、3団体のNPO法人設立をサポートした。また、相談件数についても昨年度と同程度であり、北播磨地域の中間支援として法人運営をサポートすることができた。また、新設法人については勉強会による基礎知識の習得とその後のフォローも実施する。さらに、NPOにおけるICT活用でも参加者が意欲的であったことから実施回数を増やし対応した。

## 2 企画立案事業 北播磨ソーシャルコネクト事業～NPOと市民とのつながり創出～

### ≫ 事業の目的

北播磨地域においても地域の課題と真摯に取り組む団体が多くある。そのようなNPOのミッションを達成するためには、多様なつながりが必要不可欠であると考え、市民などがNPOとつながるきっかけが少ないと感じている。そのため、NPOと市民がつながる場所としての事業を実施する。

### ≫ 活動内容

#### ■ 北はりまソーシャルトーク

北播磨地域で社会貢献活動を行うNPOが、地域課題や活動、将来の地域社会についてトークセッションを行う。

#### ▶ 開催実績

	開催日	テーマ	ゲスト
1	10/29	子どもに寄り添い成長を支える第三の居場所	てとて広場 代表 東野由美子さん
2	11/25	自然を守り、豊かな人を育むまちづくり	NPO法人三木自然愛好研究会 理事長 北村健さん
3	12/23	ダンスから見る地域福祉のあり方	Do-it 代表 阿部裕彦さん
4	1/20	外国人を外国人と呼ばないまちづくりを目指して	NPO法人小野市国際交流協会 副理事長 河嶋栄里子さん
5	2/24	郷土愛を育てるまちづくりと地域住民の交流	NPO法人播州三木城保存会 理事長 五百蔵潤さん
6	3/18 ※予定	「あしたあさって」手の届く未来が幸せでありますように。 一緒に歩む仲間づくり。	NPO法人あしたあさって 代表理事 高橋章子さん



北はりまソーシャルトーク：トークセッション



北はりまソーシャルトーク：チラシ

### ≫ 事業の成果・今後の展望

地域課題を知り、そこに様々な手法で解決しようとするNPOのことを市民が知り、課題認識の場となった。また、「北はりまソーシャルトーク」が新たなつながりをつくるコミュニティの役割となった。今後は、このコミュニティを維持し、北播磨地域のNPO・市民活動を幅広く考えていく場として発展させていきたい。